



令和8年度 一般会計等当初予算案の概要

令和8年度当初予算は、八街市総合計画2025・前期基本計画における将来都市像の「緑豊かに心豊かに健やかに ともに支えあい安心して暮らせる八街」の実現に向けて各施策を効果的に進めることを念頭に、都市基盤、教育、防災・防犯といった基本的な行政サービスの維持に努める予算編成となりました。

人口減少や社会経済情勢の急激な変化に加え近年の物価高騰などにより、本市の財政の見通しは依然として厳しい状況にありますが、計画の中で掲げる「八街市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の「4つの基本目標」①人と人がつながり、安全・安心に暮らせるまちづくり、②「住みたい」「訪れたい」と感じるまちづくり、③人と産業を育み、安定した雇用を創出するまちづくり、④結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍するまちづくりの重点施策を柱に、持続的な成長・発展を続けるまちづくりを目指していきます。

1. 一般会計

(1) 一般会計予算総額

266億9千万円

(対前年度 22億1千万円増 9.0%増)

一般会計歳入歳出予算の総額は、266億9千万円と当初予算額としては、過去最大となりました。扶助費等が前年度同様増加していること、防災設備の設備更新により消防費が大きく増加したこと、道路整備事業費の増などにより土木費が増加したことが要因です。

各款の主な増減理由は下記の通りです。

歳入

(単位：千円)

款	区分 名称	令和8年度		令和7年度		増減額
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	
1	市税	7,986,898	29.92%	7,803,928	31.88%	182,970
2	地方譲与税	179,000	0.67%	183,000	0.75%	▲4,000
3	利子割交付金	33,000	0.12%	6,000	0.02%	27,000
4	配当割交付金	83,000	0.31%	55,000	0.22%	28,000
5	株式等譲渡所得割交付金	77,000	0.29%	66,000	0.27%	11,000
6	法人事業税交付金	138,000	0.52%	134,000	0.55%	4,000
7	地方消費税交付金	1,850,000	6.93%	1,782,000	7.28%	68,000
8	ゴルフ場利用税交付金	22,000	0.08%	20,000	0.08%	2,000
9	自動車取得税交付金	1	0.00%	1	0.00%	0

区分		令和8年度		令和7年度		増減額
款	名称	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	
10	環境性能割交付金	1	0.00%	40,000	0.16%	▲ 39,999
11	地方特例交付金	94,000	0.35%	37,000	0.15%	57,000
12	地方交付税	5,110,000	19.15%	4,905,000	20.04%	205,000
13	交通安全対策特別交付金	4,900	0.02%	5,000	0.02%	▲ 100
14	分担金及び負担金	100,558	0.38%	89,286	0.36%	11,272
15	使用料及び手数料	417,302	1.56%	267,667	1.09%	149,635
16	国庫支出金	5,241,044	19.64%	4,629,447	18.91%	611,597
17	県支出金	2,273,210	8.52%	1,980,886	8.09%	292,324
18	財産収入	20,170	0.08%	17,604	0.07%	2,566
19	寄附金	82,400	0.31%	70,100	0.29%	12,300
20	繰入金	812,408	3.04%	1,068,249	4.36%	▲ 255,841
21	繰越金	100,000	0.37%	100,000	0.41%	0
22	諸収入	348,708	1.31%	441,832	1.80%	▲ 93,124
23	市債	1,716,400	6.43%	778,000	3.18%	938,400
歳入合計		26,690,000	100%	24,480,000	100%	2,210,000

1 款 市税は、家屋課税標準額の増により固定資産税の増を見込むほか、市民税所得割の課税対象額の増などの影響により、前年度と比較して182,970千円の増となりました。

なお、軽自動車税環境性能割については、国の税制改正により減としていますが、11款地方特例交付金にて減収分を補填しています。

2 款 地方譲与税は、ガソリン税暫定税率廃止による地方揮発油譲与税の減収見込みなどから、前年度と比較して4,000千円の減となりました。これについても減収分を地方特例交付金にて補填しています。

3 款 利子割交付金から8 款 ゴルフ場利用税交付金につきましては、千葉県提供資料等を参照に算定しました。昨今の経済情勢により、特に利子割交付金や地方消費税交付金が歳入増になると見込んでいます。

10 款 環境性能割交付金については、国の税制改正による普通車環境性能割の廃止により歳入見込が無いものとし、存目計上の1千円としました。これについても減収分を地方特例交付金にて補填しています。

11 款 地方特例交付金については、地方揮発油譲与税や環境性能割といった国の税制改正等の影響が当面の間地方特例交付金で措置されることから、前年度と比較して57,000千円の増となりました。

12 款 地方交付税では、普通交付税の増が大きく反映されました。令和7年度に実施された国勢調査の結果により、主な算定基礎数値である人口の減が影響するものと推測されましたが、臨時財政対策債償還基金費の創設や物価高等が反映された国の地方交付税総額をもとに算出した結果、前年度と比較して歳入増となる見込みとなりました。

14 款 分担金及び負担金では、私立保育園が1園増えることに伴い保育園負担金収入が増となることを主な要因として、前年度比較で11,272千円の増となりました。

15款 使用料及び手数料は、令和8年10月からの指定ごみ袋による一般廃棄物処理手数料の徴収、令和8年2月から開始している直接搬入一般廃棄物処理手数料の徴収をそれぞれ新規計上したことを主な要因として、前年度比較で149,635千円の増となりました。

16款 国庫支出金では611,597千円の増となりました。民生費国庫負担金が343,927千円の増となったほか、土木費国庫補助金が地域未来交付金を活用した都市計画デジタルデータ整備事業により86,517千円の増となったことが主な要因です。

また、令和7年度国補正予算による物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の一部を令和8年度事業へ活用するために歳入として計上しています。

17款 県支出金では、国庫支出金と同じく、民生費県負担金が199,827千円の増と主な増要因となっています。そのほか教育費補助金として小学校給食費保護者負担減に対し108,119千円の増、農林水産業費県補助金として新基本計画実装・農業構造転換支援事業交付金74,532千円を新規計上し、前年度と比較して292,324千円の増となりました。

19款 寄附金では、落花生の郷やちまた応援寄附金について近年の実績を鑑みて増額計上したほか、企業版ふるさと納税についても推進していくこととし、12,300千円の増としました。

20款 繰入金は、令和7年中のやちまた応援寄附金の繰入れ、給食センター調理場機能集約に伴う公共施設等整備基金からの繰入れ等を行います。

また、歳入と歳出の差額を補填する財政調整基金繰入金は、前年度と比較して393,854千円の減となり、繰入金全体では前年度と比較して255,841千円の減となっています。

22款 諸収入は、給食事業収入において、国の施策である小学校給食費保護者負担減の影響を主な要因として、93,124千円の減となりました。

23款 市債は、主要なものとして消防債を防災行政無線更新事業などに対し計625,700千円、土木債を道路改良事業、流末排水施設整備事業、市営住宅整備事業などに対して計607,600千円、教育債として小中学校ICT整備事業、学校給食センター調理場機能集約事業などに対して計200,300千円の起債を計画し、総額で1,716,400千円となりました。

歳出（目的別）

（単位：千円）

款	区分 名称	令和8年度		令和7年度		増減額
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	
1	議会費	200,702	0.75%	198,110	0.81%	2,592
2	総務費	2,386,432	8.94%	2,357,331	9.63%	29,101
3	民生費	12,622,691	47.29%	11,624,949	47.49%	997,742
4	衛生費	2,559,224	9.59%	2,534,627	10.35%	24,597
5	農林水産業費	474,152	1.78%	417,144	1.70%	57,008
6	商工費	178,653	0.67%	126,127	0.52%	52,526
7	土木費	1,560,516	5.85%	1,253,771	5.12%	306,745
8	消防費	2,066,141	7.74%	1,515,420	6.19%	550,721
9	教育費	2,657,632	9.96%	2,563,953	10.47%	93,679
10	災害復旧費	1	0.00%	1	0.00%	0
11	公債費	1,943,362	7.28%	1,857,937	7.59%	85,425
12	予備費	40,494	0.15%	30,630	0.13%	9,864
歳出合計		26,690,000	100%	24,480,000	100%	2,210,000

1 款 議会費は、前年度比較で2,592千円の増となる200,702千円を計上しました。

（主な事業）

○議会運営費：7,437千円 議会インターネット映像配信や会議録検索システムを管理し、市議会の円滑な運営を図ります。

2 款 総務費は、前年度比較で29,101千円の増となる2,386,432千円となりました。

（主な事業）

○庁舎管理費：59,612千円 市庁舎の運営保守を行い、建物及び設備の機能維持を図ります。令和8年度では公共施設電力調達委託を実施し、各施設の電気料の削減に努めます。

○電算管理費：345,061千円 DXの推進として様々な取り組みを行うとともに、電算システムやネットワーク機器等の管理運営を行うことで効率的な市政運営を図ります。

○ふれあいバス運行事業費：94,941千円 市内循環バスを運行し、交通弱者への交通手段を確保することで、公共交通サービスの充実を図ります。令和8年度では公共交通の再編成を行うとともに、老朽化したバス1台を更新いたします。

○ふるさと納税推進費：121,061千円 落花生の郷やちまた応援寄附金を募るための運営経費及び基金への積立金を計上します。

○戸籍住民基本台帳及び在留関連事務費：34,793千円 住民基本台帳法等に関する各種申請等の処理及び各種証明等の交付に関する業務を実施します。令和8年1月から処理の迅速化を図るため市民課窓口業務の民間委託を開始したことから、新たに経費を計上しています。

○市長及び市議会議員補欠選挙費：36,555千円 市長の任期満了に伴う選挙及び現在欠員が生じている市議会議員の選挙を行う経費を計上します。

3 款 民生費は、前年度比較で997,742千円の増となる12,622,691千円となりました。

（主な事業）

○障がい者自立支援給付事業費：2,974,349千円 障がい福祉サービスの提供等により、障がいのある方が地域の中で生活を続けていけるように日常生活の支援と共に自立と社会参加の促進を図ります。

- 児童手当支給費：1,119,685千円 児童手当を支給することにより家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長となることを目的とします。
- 私立保育園運営事業費ほか3事業：計900,903千円 私立保育園、私立認定こども園、小規模保育事業所等に対して、保育委託費や運営費補助を行うことで、こどもが健やかに成長するよう支援を行います。
- 生活保護費：1,946,457千円 生活保護法に基づき各種扶助費及び保護施設事務費等を支給し、健康で文化的な最低限度の生活を保障します。
- 国民健康保険特別会計繰出金ほか2特別会計繰出金：計1,573,026千円 国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険の各特別会計に対し、法律により規定された一般会計負担分を支出します。

4 款 衛生費は、前年度比較で24,597千円の増となる2,559,224千円となりました。

(主な事業)

- 各種予防費：223,111千円 感染症の発生及びまん延を予防するために予防接種を行い、公衆衛生の向上及び増進を図ります。令和8年度では妊婦に対するRSウイルスワクチン接種を定期接種化します。
- 子ども医療費助成事業費：178,711千円 子どもの保健医療にかかる自己負担額を助成することにより、保健対策の充実及び保護者の経済的負担軽減を図ります。
- クリーンセンター・処分場管理運営費：672,400千円 クリーンセンターの施設の維持管理及び焼却施設・処分場に搬入された廃棄物を適正に処理するための経費です。
- ごみ収集処理事業費：447,767千円 分別された廃棄物の収集及び処理を適切に行うための経費です。令和8年10月から開始するごみ処理手数料徴収にかかるごみ袋の製造保管配送や収納管理に関する経費を新たに計上しました。

5 款 農林水産業費は、前年度比較で57,008千円の増となる474,152千円となりました。

(主な事業)

- 農業振興費：80,991千円 地域の農業者や農業者団体に対して助成・支援を行うことで、地域農業の振興を図ります。令和8年度では新基本計画実装・農業構造転換支援事業交付金として、JA千葉みらい八街営農センターが行う機器改修工事に対して補助を行います。
- 土地改良事業推進費：150,747千円 土地改良事業等への負担金を支出することで施設の安定した維持管理が行われ、農業生産の向上・安定化を図ります。
- 「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業費：24,977千円 農業経営規模拡大に必要な施設や環境の整備、省力化機械やスマート農業の導入に対して支援し、生産力の強化を図ります。

6 款 商工費は、前年度比較で52,526千円の増となる178,653千円となりました。

(主な事業)

- 中小企業金融対策費：35,250千円 中小企業者に対する融資の原資として市内金融機関等に資金を預託するとともに、融資利用者へ利子補給を実施し、起業支援及び経営の安定化を図ります。
- 企業立地促進事業費：24,087千円 市内に工場等の新設を行った企業に対し、事業用の資産における固定資産税収納相当額を翌年度に助成することで産業振興及び雇用の拡大を図ります。

7款 土木費は、前年度比較で306,745千円の増となる1,560,516千円となりました。

(主な事業)

○道路整備事業費：356,000千円 市道の整備を行い、市内一円の車両の通行及び歩行者の安全を確保します。令和8年度では市道114号線・市道115号線交差点改良事業及び市道三区40号線交差点改良事業を中心に市道整備工事を行います。

○流末排水施設整備事業費：58,000千円 道路排水を河川等の流末に適切に放流するための施設を整備します。令和8年度では道路整備事業費にて行われる市道114号線・市道115号線交差点改良事業に関する排水路整備を行います。

○都市計画総務費：80,894千円 都市計画業務における庶務的な経費を計上しています。令和8年度では都市計画システムデータ整備事業を実施し、道路や管のデータを統合、クラウド化することで利便性の向上を図ります。

○都市施設管理費：76,606千円 八街駅及び榎戸駅の自由通路、駅前広場の維持管理にかかる経費を計上します。令和8年度では八街駅自由通路の外壁塗装、エスカレーター改修工事を行います。

○住宅施設整備事業費：77,484千円 市営住宅の計画的な改修整備により、良好な住環境を維持します。令和8年度では市営住宅九十九路団地改修工事及び老朽化した市営住宅の解体撤去を行います。

8款 消防費は、前年度比較で550,721千円の増となる2,066,141千円となりました。

(主な事業)

○防災費：585,302千円 地域の総合的、計画的な防災行政の整備促進を図り、市民の生命、財産を保護します。令和8年度では防災行政無線同報系システム子局等更新及びJアラート受信機更新を行います。

○佐倉市八街市酒々井町消防組合費：1,342,427千円 常備消防の共同設置に対し負担金を支出することにより、消防組合の合理的な運営と消防機能の充実を図ります。

9款 教育費は、前年度比較で93,679千円の増となる2,657,632千円となりました。

(主な事業)

○小学校及び中学校教育振興費：2事業計387,293千円 新しい学習内容に適應した教材、図書等を供与し、児童生徒の教育環境の充実を図ります。令和8年度では前年に引き続き児童生徒の1人1台タブレットの更新を行います。

○調理場維持管理費：185,376千円 学校給食センターの環境整備を行い、施設設備の適切な維持管理を行います。令和8年度では第一・第二調理場の統合を行う学校給食センター調理場集約化を行います。

11款 公債費は、前年度比較で85,425千円の増となる1,943,362千円となりました。

(主な事業)

○市債償還元金：1,841,317千円 令和4年度分借入債の元金償還が始まること为主要因となり59,415千円の増となりました。

○市債償還利子：99,045千円 令和7年度発行債の利子額を算入した結果、26,010千円の増となりました。

2. 特別会計

(1) 国民健康保険特別会計予算総額

82億8千432万円

(対前年度 8千545万7千円減 1.0%減)

国民健康保険は、病気やけがをした際に安心して医療機関にかかれるようにする医療保険制度です。

広域化に伴い、千葉県が財政運営の責任主体となり、保険税の決定、徴収、窓口業務などは、市が行います。これらに要する経費について、予算計上しています。

歳入（国保会計）

(単位：千円)

款	区分 名称	令和8年度		令和7年度		増減額
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	
1	国民健康保険税	1,589,516	19.19%	1,572,017	18.78%	17,499
2	県支出金	5,959,824	71.94%	6,127,830	73.21%	▲168,006
3	財産収入	1	0.00%	1	0.00%	0
4	繰入金	693,147	8.37%	626,097	7.48%	67,050
5	繰越金	1	0.00%	1	0.00%	0
6	諸収入	41,831	0.50%	43,831	0.52%	▲2,000
	歳入合計	8,284,320	100%	8,369,777	100%	▲85,457

歳出（国保会計）

(単位：千円)

款	区分 名称	令和8年度		令和7年度		増減額
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	
1	総務費	34,832	0.42%	46,168	0.55%	▲11,336
2	保険給付費	5,856,402	70.69%	6,021,173	71.94%	▲164,771
3	国民健康保険納付金	2,293,361	27.68%	2,196,568	26.24%	96,793
4	共同事業拠出金	1	0.00%	1	0.00%	0
5	保健事業費	81,917	0.99%	88,154	1.05%	▲6,237
6	基金積立金	1	0.00%	1	0.00%	0
7	公債費	2,344	0.03%	2,250	0.03%	94
8	諸支出金	10,462	0.13%	10,462	0.12%	0
9	予備費	5,000	0.06%	5,000	0.06%	0
	歳出合計	8,284,320	100%	8,369,777	100%	▲85,457

(2) 後期高齢者医療特別会計予算総額

12億1千154万6千円

(対前年度 2億4千9万6千円増 24.7%増)

高齢者の医療費を安定的に支えるために、75歳以上のすべての方が加入する独立した医療制度です。

県内全市町村で構成する千葉県後期高齢者医療広域連合が運営の主体となり、保険料の決定、医療費の支給等の事務を行います。給付申請の受付、被保険者証発送などの窓口業務や保険料の徴収は市が行います。

歳入（後期高齢会計）

(単位：千円)

区分		令和8年度		令和7年度		増減額
款	名称	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	
1	後期高齢者医療保険料	957,229	79.01%	764,493	78.70%	192,736
2	繰入金	247,076	20.39%	199,814	20.57%	47,262
3	繰越金	2,000	0.17%	2,000	0.21%	0
4	諸収入	5,241	0.43%	5,143	0.53%	98
歳入合計		1,211,546	100%	971,450	100%	240,096

歳出（後期高齢会計）

(単位：千円)

区分		令和8年度		令和7年度		増減額
款	名称	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	
1	総務費	11,263	0.93%	6,537	0.67%	4,726
2	後期高齢者医療広域連合納付金	1,197,281	98.82%	961,911	99.02%	235,370
3	諸支出金	2,002	0.17%	2,002	0.21%	0
4	予備費	1,000	0.08%	1,000	0.10%	0
歳出合計		1,211,546	100%	971,450	100%	240,096

(3) 介護保険特別会計予算総額

55億8千618万5千円

(対前年度 1千444万3千円減 0.3%減)

介護保険は、高齢化が進むなか、誰もが直面することとなる介護の問題を、社会全体で支えていく社会保障制度です。

40歳以上の方を加入者として、保険料と公費を財源に、要介護または要支援の認定を受けた方が利用する介護サービスまたは介護予防サービス等に要する経費について、予算計上しています。

歳入（介護会計）

(単位：千円)

区分		令和8年度		令和7年度		増減額
款	名称	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	
1	保険料	1,398,662	25.04%	1,356,054	24.21%	42,608
2	分担金及び負担金	3,238	0.06%	2,913	0.05%	325
3	国庫支出金	1,002,380	17.94%	1,007,950	18.00%	▲ 5,570
4	支払基金交付金	1,457,886	26.10%	1,465,547	26.17%	▲ 7,661
5	県支出金	816,411	14.61%	819,743	14.64%	▲ 3,332
6	財産収入	1	0.00%	1	0.00%	0
7	繰入金	901,246	16.13%	942,059	16.82%	▲ 40,813
8	繰越金	1,000	0.02%	1,000	0.02%	0
9	諸収入	5,361	0.10%	5,361	0.10%	0
歳入合計		5,586,185	100%	5,600,628	100%	▲ 14,443

歳出（介護会計）

(単位：千円)

区分		令和8年度		令和7年度		増減額
款	名称	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	
1	総務費	97,544	1.75%	85,129	1.52%	12,415
2	保険給付費	5,269,867	94.34%	5,281,816	94.31%	▲ 11,949
3	地域支援事業費	198,924	3.56%	228,246	4.08%	▲ 29,322
4	保健福祉事業費	15,982	0.29%	2,000	0.04%	13,982
5	基金積立金	1	0.00%	1	0.00%	0
6	諸支出金	2,867	0.05%	2,436	0.04%	431
7	予備費	1,000	0.02%	1,000	0.02%	0
歳出合計		5,586,185	100%	5,600,628	100%	▲ 14,443

3. 公営企業会計

(1) 下水道事業会計予算規模

11億4千904万1千円

(対前年度 2千656万5千円減 2.3%減)

下水道事業は、公共下水道、流域下水道又は都市下水路の設置又は改築の実施により、都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の水質の保全に資することを目的としています。

主な事業として、公共下水道未普及地域の解消を図るため、汚水枝線整備工事、公共汚水樹設置工事を実施します。

下水道事業会計

収益的収入

1款 下水道事業収益		令和8年度		令和7年度		増減額
項	名称	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	
1	営業収益	338,142	42.55%	310,218	39.98%	27,924
2	営業外収益	455,641	57.34%	464,931	59.92%	▲ 9,290
3	特別利益	830	0.10%	830	0.11%	0
合計		794,613	100%	775,979	100%	18,634

収益的支出

1款 下水道事業費用		令和8年度		令和7年度		増減額
項	名称	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	
1	営業費用	690,671	92.58%	694,528	93.13%	▲ 3,857
2	営業外費用	54,384	7.29%	47,171	6.33%	7,213
3	特別損失	1	0.00%	3,048	0.41%	▲ 3,047
4	予備費	1,000	0.13%	1,000	0.13%	0
合計		746,056	100%	745,747	100%	309

資本的収入

1款 資本的収入		令和8年度		令和7年度		増減額
項	名称	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	
1	企業債	168,900	68.48%	185,600	67.49%	▲ 16,700
2	他会計補助金	43,772	17.75%	42,538	15.47%	1,234
3	補助金	31,534	12.79%	37,500	13.64%	▲ 5,966
4	負担金	2,418	0.98%	9,364	3.41%	▲ 6,946
合計		246,624	100%	275,002	100%	▲ 28,378

資本的支出

1款 資本的支出		令和8年度		令和7年度		増減額
項	名称	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	
1	建設改良費	152,232	37.78%	171,499	39.90%	▲ 19,267
2	企業債償還金	250,753	62.22%	258,360	60.10%	▲ 7,607
合計		402,985	100%	429,859	100%	▲ 26,874

(2) 水道事業会計予算規模

13億9千273万5千円

(対前年度 1億6千732万5千円減 10.7%減)

水道事業は、水道の布設及び管理を適正かつ合理的に行い、水道の基盤を強化することによって、清浄にして豊富で低廉な水の供給を図り、もって公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与することを目的としています。

主な事業として、老朽化している配水管等を耐震性のある配水管等に更新するため、市道五区11号線及び笹引地先において、上水道更新工事を実施します。また榎戸配水場の電気系統修繕工事を行います。

水道事業会計

収益的収入

1 款 水道事業収益		令和8年度		令和7年度		増減額
項	名称	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	
1	営業収益	785,904	63.59%	782,089	62.89%	3,815
2	営業外収益	449,915	36.41%	461,491	37.11%	▲ 11,576
3	特別利益	1	0.00%	1	0.00%	0
合計		1,235,820	100%	1,243,581	100%	▲ 7,761

収益的支出

1 款 水道事業費用		令和8年度		令和7年度		増減額
項	名称	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	
1	営業費用	1,065,221	96.32%	1,072,107	97.31%	▲ 6,886
2	営業外費用	39,712	3.59%	28,605	2.60%	11,107
3	特別損失	1	0.00%	1	0.00%	0
4	予備費	1,000	0.09%	1,000	0.09%	0
合計		1,105,934	100%	1,101,713	100%	4,221

資本的収入

1 款 資本的収入		令和8年度		令和7年度		増減額
項	名称	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	
1	企業債	85,500	78.47%	216,000	90.72%	▲ 130,500
2	出資金	18,990	17.43%	20,499	8.61%	▲ 1,509
3	補助金	4,466	4.10%	0	0.00%	4,466
4	工事負担金	0	0.00%	1,604	0.67%	▲ 1,604
合計		108,956	100%	238,103	100%	▲ 129,147

資本的支出

1 款 資本的支出		令和8年度		令和7年度		増減額
項	名称	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	
1	建設改良費	147,159	51.31%	284,377	62.04%	▲ 137,218
2	企業債償還金	139,342	48.58%	173,670	37.89%	▲ 34,328
3	予備費	300	0.10%	300	0.07%	0
合計		286,801	100%	458,347	100%	▲ 171,546

4. 主な新規事業等の概要

一の街 めざします！便利で快適な街

新規

●八街駅自由通路改修事業（都市施設管理費）

当初予算額：30,800千円

市街地の中心となる役割を担う八街駅に設置した自由通路は、設置から20年が経過しているため、改修工事を行います。令和8年度から12年度までの5カ年で改修を計画しており、令和8年度は外壁塗装等を行います。

【財 源】 ・ 公共施設等適正管理推進事業債（長寿命化）〔市債〕 充当率90%
<担当課> 都市計画課 ☎043-443-1430

継続

●通学路安全対策事業（道路整備事業費）

当初予算額：217,000千円

通学路安全対策として市道114号線・市道115号線の交差点改良及び市道三区40号線・市道一区1号線の交差点改良にかかる用地購入及び移設補償、改良工事を実施します。

【財 源】 ・ 社会資本整備総合交付金〔国庫支出金〕 補助率5.5/10
・ 公共事業等債〔市債〕 ※補助対象部分に充当 充当率90%
・ 地方道路整備事業債〔市債〕 ※補助対象外の部分に充当 充当率90%
<担当課> 道路河川課 ☎043-443-1420

二の街 めざします！安全で安心な街

新規

●防災行政無線スピーカー等更新事業（防災費）

当初予算額：571,788千円

現在使用している防災行政無線のスピーカーが更新期となっているため、これを更新し、自然災害等の発生に備えます。

【財 源】 ・ 緊急防災・減災事業債〔市債〕 充当率100%
<担当課> 防災課 ☎043-443-1119

新規

●防災備蓄倉庫設置事業（避難場所整備事業費）

当初予算額：4,752千円

避難所となっている交進小学校の敷地内に設置の防災備蓄倉庫を撤去、再設し、避難所機能の充実を図ります。

【財 源】 ・ 緊急防災・減災事業債〔市債〕 充当率100%
<担当課> 防災課 ☎043-443-1119

三の街 めざします！豊かな自然と活気あふれる街

新規

●新基本計画実装・農業構造転換支援事業交付金（農業振興費）

当初予算額：74,532千円

農業の構造転換をしていくため、地域農業を支える老朽化した共同利用施設の合理化等に対して支援を行います。令和8年度ではJA千葉みらい八街営農センターが行うトマト選別機改修工事に対する助成を行います。

【財 源】 ・新基本計画実装・農業構造転換支援事業交付金〔県支出金〕 補助率100%
<担当課> 農政課 ☎043-443-1402

四の街 めざします！健やかに成長できる街

新規

●私立保育園施設整備費補助金（私立保育所施設整備事業費）

当初予算額：164,638千円

小規模保育事業所のいろはに保育園が新たに保育所として整備されることに伴い、工事費等に対する助成をすることにより、保育の受け皿を拡大させ、待機児童の解消を図ります。

【財 源】 ・子ども・子育て支援整備補助金〔国庫支出金〕 補助率：1/2
・社会福祉施設整備事業債〔市債〕 充当率：80%
<担当課> 子育て支援課 ☎043-443-1693

五の街 めざします！心の豊かさを感じる街

新規

●八街東小学校照明等LED化工事設計業務（小学校施設改修事業費）

当初予算額：5,192千円

●八街中央中学校照明等LED化工事設計業務（中学校施設改修事業費）

当初予算額：5,524千円

八街東小学校及び八街中央中学校の校舎内等の照明等をLED化することにより教育環境を高め、自然環境に配慮した低炭素社会を推進するとともに、省電力化により経費の節減を図ります。

【財 源】 ・学校教育施設整備事業債〔市債〕 充当率75%
<担当課> 教育総務課 ☎043-443-1442

新規

●二州小学校体育館屋根改修事業（小学校施設整備事業費）

当初予算額：24,354千円

二州小学校体育館が老朽化により雨漏りが発生していることから、これを改修することにより施設の長寿命化を図ります。

【財 源】 ・学校教育施設整備事業債〔市債〕 充当率75%
<担当課> 教育総務課 ☎043-443-1442

継続

●学校部活動の地域展開（中学校地域部活動推進事業費）

当初予算額：18,302千円

急激な少子化が進む中でも、将来にわたって生徒が継続的にスポーツや文化芸術活動に親しむ機会を確保充実させ、学校部活動が担ってきた教育的意義を継承発展させつつ、地域全体で支えます。令和8年度では地域展開を本格実施とし、前年度までの5クラブに加え、柔道部、男子バレーボール、卓球部を移行します。

- 【財 源】 ・地域部活動推進事業受益者負担金〔諸収入〕
・地域部活動推進事業補助金〔国庫支出金〕 補助率1/3
・地域部活動推進事業補助金〔県支出金〕 補助率1/3

<担当課> 学校教育課 ☎043-443-1446

新規

●学校給食センター調理場集約化事業（調理場維持管理費）

当初予算額：148,720千円

学校給食センターは、第一、第二調理場に分かれています。給食提供数の減少、給排水設備等の老朽化等により、給食提供環境の適正化を検討していました。

調査検討の結果、第一調理場への機能集約が適当となったことから、調理設備の更新及び給排水設備等の改良工事を行います。

- 【財 源】 ・学教教育施設等整備事業債〔市債〕※起債が適当な部分 充当率75%
・公共施設等整備基金繰入金

<担当課> 学校給食センター ☎043-444-1181

継続

●物価高騰に対する食材料費の公費助成（調理場給食事業費）

当初予算額：167,179千円

昨今の不安定な社会情勢により食材料の全体的な価格高騰が続き、学校給食への影響が懸念されていることから、給食費負担軽減交付金及び物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して小学校給食費を無償化するとともに、中学校給食費についても保護者負担を増やすことなく安定した学校給食の提供を維持することを目的として、学校給食の食材料費の一部について市が公費負担します。

- 【財 源】 ・給食費負担軽減交付金〔県支出金〕
・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金〔国庫支出金〕
※令和7年度充当残を活用し、不足分は一般財源で対応

<担当課> 学校給食センター ☎043-444-1181

六の街 めざします！思いやりにあふれる街

継続

●障がい福祉計画策定事業（障がい者基本計画策定事業費）

当初予算額：2,206千円

地域での自立した生活を支援することを基本に、障がい者一人一人のニーズに対応しライフサイクルの全段階を通じて総合的かつ適切な支援を実施することを目的として、障がい者基本計画、第8期障がい福祉計画、第4期障がい児福祉計画を策定します。

【財 源】 ・一般財源

<担当課> 障がい福祉課 ☎043-443-1649

七の街 めざします！市民に寄り添うやさしい街

新規

●市民課窓口受付業務（戸籍住民基本台帳及び在留関連事務費）

当初予算額：20,988千円

市民課業務である転入転出などの届出処理事務や死亡・出生等戸籍関連事務、住民票交付事務等は、来庁者が集中する時期には長時間の待ち時間が生じるなどサービスの低下が著しい状態となっているが、正規職員の増員よりも窓口收受事務委託が適当と判断したため、令和8年1月から委託を実施しています。

【財 源】 ・一般財源

<担当課> 市民課 ☎043-443-1120

八の街 めざします！とものつくる持続可能な街

新規

●都市計画デジタルデータ整備業務委託（都市計画総務費 他）

当初予算額：130,064千円

都市計画図等のデジタルデータ化及び市民公開型都市計画システムの導入を行います。デジタルデータ化するのは、都市計画課所有データ、道路河川課所有データ、水道課所有データ、下水道課所有データであり、インターネットで公開することにより市民や関係者がいつでも情報を入手できる環境を整備します。

【財 源】 ・地域未来交付金（デジタル実装型）〔国庫支出金〕 補助率：1/2
・デジタル活用推進事業債〔市債〕 充当率：90%

<担当課> 都市計画課 ☎043-443-1430